

契約理由書

1. 業務件名 五ヶ瀬川水系河川生態系影響調査検討業務
2. 履行場所 五ヶ瀬川水系
3. 契約の相手方 住 所：東京都中央区新川1丁目17番24号
 会社名：（財）リバーフロント整備センター
 電 話：03-6228-3860
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、大規模な河川改修による生態系への影響把握の精度向上、さらに河川環境の保全・復元手法の技術向上等についての基礎資料とするため、五ヶ瀬川水系において、激特事業の生態系への影響、保全と再生の効果を生態学的見地から調査検討を行い、今後の河川環境の保全・再生の展開に資するものである。

2) 業務の内容

計画立案	1式
打合せ協議	1式
基礎資料収集整理	1式
河川生態系変動予測モデル構築の検討	1式
激特事業による保全と再生の効果検証	1式
一次生産の比較検討及び生物分布に関する検討	1式
河川管理への適用の検討	1式
委員会の運営及び委員会資料作成	1式
報告書作成	1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を36者が入手（ダウンロード）し、3者から参加表明書が提出され、3者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち3者を技術提案書の提出者として選定し、2者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマ1「河道管理における河川生態系変動予測手法」、特定テーマ2「激特事業による保全と再生の効果検証手法」に係る技術力を備えていると判断され、かつ、特定テーマ1の「河道管理における河川生態系変動予測手法」に対する技術提案において、最も優れた提案を行ったものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

延岡河川国道事務所 調査第一課長